

会議名	第3回 仮想化基盤及びインターネット・LGWAN関連システム構築業務委託事業者プロポーザル選定委員会
日時	令和8年1月13日（火）午後1時30分から午後5時30分まで
場所	吹田市役所 中層棟3階 オペレーションルーム
資料	【資料】事業者A 提案書 【資料】事業者B 提案書 【資料】事業者C 提案書
参加者	<委員> デジタル政策室長、デジタル政策室主幹、学務課長代理、市民課主査、教育センター主査 <事務局> 行政経営部 デジタル政策室
議事録	
<発言者>	<発言内容>
	<u>開会</u>
事務局	<事務局より進め方の説明>
	<u>事業者A入室</u>
事業者A	<事業者Aより提案内容の説明>
委員・事業者A	<質疑応答>
	<u>事業者A退室</u>
	<u>事業者B入室</u>
事業者B	<事業者Bより提案内容の説明>
委員・事業者B	<質疑応答>
	<u>事業者B退室</u>
	<u>事業者C入室</u>

事業者C	<p><u>&lt;事業者Cより提案内容の説明&gt;</u></p>
委員・事業者C	<p>&lt;質疑応答&gt;</p> <p><u>事業者C退室</u></p>
事務局	<p><u>採点結果確認</u></p> <p>本プロポーザルでは企画提案者は3者であるため、最優秀提案事業者に選定されるためには次の3つの条件が課される。</p> <p>①選定委員会の各委員が評価点（書類審査とプレゼンテーション・質疑応答の評価点の合計点）に価格点を足し合わせた上で順位付けを行い、1位と順位付けした委員数が多い者であること。</p> <p>②価格点を除く評価点（全委員の採点結果の合計点）が満点の5割以上であること。</p> <p>③一つ以上の評価項目を0点とつけた委員が過半数を超えないこと。</p> <p>まず1つ目の、「書類審査とプレゼンテーション・質疑応答の評価点の合計点」による順位付けで、1位と順位付けしたものが最も多かったのはA社であった。</p> <p>次に、価格点を除く評価点（全委員の採点結果の合計点）は、A社が7,700点中の5,830点、B社が4,735点、C社が5,255点となり、満点の5割以上だった。</p> <p>最後に、一つ以上の評価項目を0点とつけた委員はいなかった。</p> <p>以上のことから、A社、B社、C社ともに最優秀提案事業者の候補となる。</p> <p>価格点を含めた採点結果によると、1位と順位づけた選定委員会の数はA社が5名、B社が0名、C社が0名となる。また、2位と順位づけた選定委員会の数はB社が0名、C社が5名となる。</p>
委員長	<p>事務局から説明の合ったとおりの結果であったため、事業者Aを最優秀提案事業者、事業者Cを次点者、事業者Bを3位とすることに意義はないか。</p> <p>&lt;異議なし&gt;</p>
委員長	<p>事業者Aを最優秀提案事業者に決定する。</p> <p><u>閉会</u></p>